



# プレスリリース

2013年10月21日

各 位

東京都荒川区東尾久七丁目2番35号

株式会社 **ADEKA**  
法務・広報部 総務・広報G  
お問い合わせ先 03-4455-2803  
<http://www.adeka.co.jp>

## ベータグルカンの感染防御力の増強をはじめて確認

株式会社 ADEKA（代表取締役社長 郡 昭夫）は、帝京大学医真菌研究センター（同センター長 安部茂 氏）との共同研究により、当社の発酵ベータグルカンの経口摂取による免疫向上が、カンジダによる全身感染やメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）の腸管感染を防止できる可能性があることを示す研究成果を得ました。

これらの病原菌は、高齢者、大手術後の患者、抗がん剤を使用している人などの免疫力が低下している状況で感染しやすくなるため、感染をいかに防ぎ、いかに治療するかが大きな課題として取り組まれてきました。

また MRSA は、院内感染の起炎菌としてとらえられており、一旦感染し、発症してしまった場合、殆どの抗生物質が効かなくなるため、治療が非常に困難であり、世界的にその対策が急がれる病原菌です。

今回の共同研究は、当社の発酵ベータグルカン（*Aureobasidium pullulans* ADK-34 株由来）を経口摂取させたマウスが、長期間にわたりカンジダ菌や薬剤耐性となった黄色ブドウ球菌による感染に対して抵抗力が増したことをはじめに証明したものです。この結果は、当社のベータグルカンが病原菌に対し、感染予防機能を持つ可能性を示したものです。

これにより、本研究成果は一般社団法人・医真菌学会（理事長 比留間 政太郎 氏）において 2013 年度優秀論文賞を受賞し、2013 年 9 月 27 日に行われた第 57 回日本医真菌学会総会にて表彰されました。

当社の発酵ベータグルカンは黒酵母菌から生産された高機能素材であり、現在健康食品や化粧品素材に使われていますが、今回、新たな機能が見出されたことを契機に、医療機関や介護事業者等へのアプローチを図り、病院食や介護補助食品等への展開を検討していきます。

当社のライフサイエンス事業は、樹脂添加剤事業、食品事業、情報・電子化学品事業に次ぐ、成長事業へと位置づけ注力してまいります。

以上